

西公民館

ゆったりとした時間の中で  
子育てを

松前町地域子育て支援センター

毎月第2火曜日に、西公民館の2階大会議室で、10時から11時半まで「ほほえみクラブ」のサークルを行っています。これは、松前町地域子育て支援センターの保育士が、公民館へ出向いていく事業の一環で、主に0〜3歳ぐらゐまでの子どもと保護者を対象に、親子遊びの提供をしています。参加者は、「福祉センターまでは遠くて出かけられない。」とか、「このコースは自分のペースで参加でき、親子がゆったりと過ごすことができます。」など、いろいろな目的で参加されています。



▲▼サークルでの親子遊びの様子



内容は、歌や手遊び、リズム、運動遊び、絵本やお話など、季節や子どもの成長に合わせて行っています。

西公民館での特徴的な活動として、6月には、梅雨の季節を感じながら、親子でかたつむりになってリズム遊びをしました。そして、7月には、ナイロン袋に水を入れた物をたくさん用意して、ビニールプールに敷きつめ、濡れない水遊びを楽しんだり、工夫を凝らして遊びを楽しみました。

また、公民館を拠点にしながら、より地域の環境を知ってもらうおうと、幼稚園と連携をとって、園内の小動物と触れ合ったり、近くの海岸や公園まで散歩したりと、戸外での活動もとり入れていきます。

この「ほほえみクラブ」は、地域の身近な公共施設を利用して、少人数がアットホームな雰囲気の中で、遊びやおしゃべりを楽しめる場所です。

子育て家庭の親や子どもが、公民館を利用する機会が少ない中で、このサークル活動を利用して、子育ての幅を広げる機会にしてみませんか。当日登録をして参加することができますので、気軽に西公民館まで出かけてください。

保育シリーズ

子どもたちの良い所を見つけながら

小富士保育所 佐賀 ゆかり

小さいころからの夢だった保育士になって5年目。元氣いっぱいあいつと、子どもたちの笑顔が大好きです。

初めのころは、自分のことで精一杯で、子どもたちの思いやサインをみのがしてしまいましたが、今では少しずつですが、一人ひとりの思いを受け止め、日々、子どもたちと共に笑い、考えながら過ごしていけるようになりました。

今年度は4歳児クラスの担任をしています。5歳児と同じ保育室ということから、4・5歳合同の保育です。

大きい子に圧倒され、ちよつと怖いな」と思う子、お兄さんお姉さんに遊んでもらったり、一緒に給食を食べることができ、うれしいな」と思う子と、それぞれでしたが、やさしくしてもらったり、お世話をしてもらおううちに不安もなくなり、安心して過ごせるようになりました。3・4・5歳児と一緒に活動することが増えてきたある日のこと、お弁当箱のフタをしめようとしたが、自分では難しくしばらく困っていたAちゃん。そ



▲それぞれの良い所をのびのびと成長させている子どもたち

ばにいた4歳児Bちゃんがそつと近づき、かわりにしめてあげ、片づけの手伝いをしてあげたのです。小さなことにも気づき、さつと行動できるBちゃんは、みんなの前では少しひかえめになっていますが、小さい子のお世話をよくしてくれます。今まで5歳のお姉さんにやってもらっていたことを、今度は私がお世話をする番だ!と思っているのです。他の子も手伝ってもらった経験から自分たちも同じようにお世話ができて、やさしさや思いやりが持てるようになってきました。

子どもたちは一人ひとり良い所があります。良い所をたくさん見つけ認めてあげながら、より深い信頼関係を築いていき、日々楽しく充実した保育をしていきたいと思っています。